



2020年オリンピック開催地が東京に決まりましたね！
7年も先の話ですがみなさんはどんな期待をされますか？

関東で加熱しそうな経済効果がこちら福岡にもあるといいのですが……
と言う事でオリンピックについてご存知の方もいらっしゃると思いますが
少しおさらいしてみましょう♪♪♪

☆オリンピックの誕生☆

1896年に始まった近代オリンピック。その前身となったのは古代ギリシアで行われていた「オリンピア祭典競技」、いわゆる古代オリンピックです。

古代オリンピックが始まったのは、考古学的な研究によって紀元前9世紀ごろとされています。現代のオリンピックは世界平和を究極の目的としたスポーツの祭典ですが、古代オリンピックはギリシアを中心にしたヘレニズム文化圏の宗教行事でした。

全能の神ゼウスをはじめ多くの神々を崇めるための、神域における体育や芸術の競技祭だったので、考古学的な研究によって、当時のギリシアにはオリンピア地方で行われていた「オリンピア祭典競技」のほかに、コリント地方の「イストミアン・ゲームズ」、ネメア地方の「ネメアン・ゲームズ」、デルフォイ地方の「ピシアン・ゲームズ」などが4大祭典競技として知られています。

☆オリンピックが4年に1度開かれる理由☆

オリンピックが開催されるのは4年に1度。その理由にはいくつかの説があります。

最も有力なのは、古代ギリシア人が太陰暦を使っていたからという説です。現代、一般的に使われている太陽暦の8年が、太陰暦の8年と3カ月にほぼ等しいことから、8年という周期は古代ギリシア人にとって重要な意味をもっていたのです。暦を司るのは神官であり8年ごとに祭典が開かれるようになり、後に半分の4年周期となりました。太陰暦では49カ月と50カ月間隔を交互にして開催されていたようです。

☆最初のオリンピック種目☆

古代オリンピックで最初に行われた競技は、1スタディオン(約191m)のコースを走る「競走」でした。オリンピアの聖地には、競走のための「スタディオン」が築かれていました。スタディオンは長さ約215m、幅約30mの広場を高い盛り土がスタンドのように囲んだ施設(貴賓席として白い大理石のベンチも用意されていた)です。1スタディオンという距離は、このスタジアムの競技場が基準となった単位なのです。

紀元前776年の第1回大会から紀元前728年の第13回大会まで、古代オリンピックで開かれていたのは競走1種目だけでした。1スタディオンはゼウスの足裏600歩分に相当し、ヘラクレスがこの距離を実

ちなみに前回の東京での開催は1964年で実に47年ぶりとなります。(今年は2013年ですね)
目まぐるしい発展を遂げた東京もさらにながらりと変化することでしょう！当時の家屋の寿命もそろそろ限界……

新しい建物も沢山建つことでしょうね！歴史を振り返ると共にこの機会にご自宅の点検もされてみては如何でしょうか？
リフォームは単に新しく取り替えるだけではありません！時には防災にも役に立ちます。家屋倒壊防止や耐震、耐熱防火など資材や技術もどんどん改良されているので良いものがたくさんあります。ご予算に合わせて色々な提案が出来ますので是非当社をご活用くださいね。

場所	リフォーム時期の目安	こんな時には、メンテナンスを検討ください
キッチン・台所	20年前後(取替え検討)	コンロの点化不良、レンジフードの誤作動、扉の建てつけ不良
風呂・浴室	15年前後(取替え検討)	タイルのひび、はがれ、給湯器の点化不良、水栓不良等
トイレ	20年前後(取替え検討)	便器やタンクの水漏れ、破損。しつこい汚れ等
洗面所	20年前後(取替え検討)	ボールやガラスの破損、水漏れ等
リビング・居室	室内ドア: 15年~20年	室内ドアの建てつけ不良、床のキズ等
玄関	アルミ製: 20年~30年	玄関ドアの表面劣化、建てつけ不良等
	木製: 15年~20年	
外壁	モルタル: 15年~20年	ひび割れ、色あせ等の劣化
	※サイディング: 15年~20年	
屋根	かわら屋根: 20年~30年	瓦のずれ、破損、色あせ、縦樋の劣化等
	金属板屋根: 10年~15年	
窓まわり	20年~30年(取替え検討)	ガラス割れ、建てつけ不良等

※サイディングとは？建物の外壁に使用する、耐水・耐候性に富む板。下見板

建物の外壁に使う板は15~60cm幅の板を建物の外壁に横方向或いは縦方向に釘・金具などで取り付け、外壁の意匠性だけでなく、雨・風や飛来物から建物を守る役目がある。アルミやスチールを利用した物や樹脂で出来た物などがあるが、セメントや珪酸カルシウムなどで作られた物を窯業系サイディング



世界でただひとつ、あなただけの部屋作りをしてみませんか？
中西建設では親切・丁寧をモットーに喜んでお手伝いさせていただきます。

住まいに関することなら、何でもご相談ください。

見積もり無料！住まいのかわら版を見て と言
気軽にお電話ください。

当社では資材を大事にしています。

建築資材の切れ端(ボード・ベニヤ・桧木・角材等)が必要の方は気軽にお電話ください。
無料でお譲りいたします。
日曜大工などにお役立てください。



中 西 建 設

〒818-0058 筑紫野市 湯町1丁目11-1
Tel.(092)922-2777 Fax.(092)922-2731